

2010年 7月30日

南砺市長

田中 幹夫 様

南砺市平和委員会

代表 三宅 秀正

南砺市山見 1488-7



「南砺市平和都市宣言」発布に伴う平和行政への要望書

貴職には、市民福祉向上に鋭意ご奮闘のこと、敬意を表します。

さる6月22日、市議会において貴職が標記宣言を朗読のうえ、内外に高らかに表明されました。日本の美しい原風景が息づく故郷の南砺市民として、世界でただ一つの被爆国の国民として、格調高い宣言となったことに感謝いたします。

そして当地域で核兵器のない平和な世界を願い、ささやかながら市民とともに、署名、募金、平和行進等をつづけてきた当会として、心から歓迎いたします。

つきましては、「宣言内容」を実現し、一步でもすすめるために、次のとおり提案いたします。

記

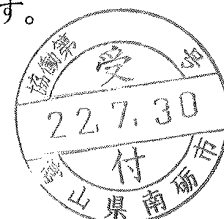
1. 「宣言」発布を記念し、適切な場所に「平和都市宣言塔」を設置してください。
1. 終戦記念日、憲法記念日、広島・長崎の原爆の日等、適切な日を選び、市施設(市庁舎、行政センター、図書館等)で原爆パネル写真展を計画、実施してください。
1. 「宣言」の全文を記載した下敷き等を中学生に、また、次年度から毎年中学1年生に無償で配布してください。
1. 市立・全図書館に「平和コーナー」を設け、反核・平和の関心向上に役立つようにしてください。
1. 教育委員会と協議し、中学生の修学旅行先に広島、長崎市内の爆心地、原爆資料館等も含める様、配慮してください。
1. ①「平和市長会議」②「非核平和都市自治体協議会」等、平和前進に役立つ機関に市長、市が加入され、また毎年開催の原水爆禁止世界大会に市職員を研修派遣する等、平和行政の充実発展に配慮してください。

以上について文書にてご回答くださるようお願いいたします。

実施市町村

① 富山県津川、射水、小矢部、立山、入善、朝日

② 富山県黒部、魚津、入善



三宅 秀正
代表 氏名